



未来へつながる板橋



あけましておめでとうございます

新年の幕開けにあたり、区民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

昨年は、世界中に流行した新型コロナウイルス感染症の影響を受け、かつてない厳しい年となりました。

区では、これまで、検査体制の強化や医療機関への支援、感染症の拡大を抑制する対策、区民生活・商工業に対する支援など、区民の皆様のご健康を守り、暮らしを支える取組を進めてまいりました。

本年は、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に優先的に取り組みつつ、感染症の影響で激変した社会経済情勢に対応した「いたばしNo.1 実現プラン2025」を策定し、「未来をはぐくむ緑と文化のかがやくまち“板橋”」の実現をめざしてまいります。

この計画に沿って、すべての区民の皆様が生涯にわたり、身近な地域で安心してお過ごしいただけるよう、SDGs(持続可能な開発目標)が掲げる「誰一人取り残さない」という基本理念のもとに、SDGsの達成に向けた施策に重点的に取り組んでまいります。また、日々の生活がより便利で快適になるよう、デジタルトランス

フォーメーションを積極的に推進するとともに、区民・関係機関の皆様と連携して、板橋らしい魅力を創造・発信することで、郷土愛の醸成や板橋のブランド価値を高めていきます。これらの施策の展開により、持続的に発展する「東京で一番住みたくなるまち」の実現をめざしてまいります。

本年3月末には、板橋区平和公園内に、いたばしBOROニャ絵本館を併設した中央図書館が、12月には、植村冒険館を併設した東板橋体育館がリニューアルオープンします。地域のコミュニティの核となり、読書やスポーツを楽しみ、学習や健康づくりを進める場として、多くの皆様にご利用いただくことを願っています。

終わりに、コロナ禍は、未だ予断を許さない状況にあります。区民の皆様とともに、この難しい局面を乗り越え、だれもが安心して心豊かに暮らせる、快適で魅力あるまちづくりに、本年も全力で取り組んでまいります。

引き続き、区政に対するご理解とご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。



板橋区長
坂本 健